

科目	単位	時間	履修学年	講師名
母性看護学概論	1	15	2	井上 理恵子
ねらい	女性のライフサイクルについての理解を深め、新しい家族の誕生期にある人々が健康生活を営むための看護を学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	母性看護の基盤となる概念 母性とは/母子関係/親性・家族構成 女性のライフステージと健康障害、健康教育			講義
2回目	ウイメンズヘルス・リプロダクティブヘルス/ライツ・セクシュアリティ プレコンセプションケア、世界人口白書について(紹介) セクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツ、ジェンダー			講義
3回目	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 母子保健統計の動向 母性看護の対象を取り巻く環境			講義
4回目	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 母性看護に関する組織と法律、母性の労働に関する法律 女性の労働と健康 母子保健に関連する施策			講義
5回目	母性看護の対象理解 母性看護における倫理 女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化			講義
6回目	女性のライフステージ各期における看護 思春期の健康と看護 成熟期の健康と看護 更年期の健康と看護 老年期の健康と看護			講義
7回目	グループ発表 :リプロダクティブヘルスケア 見過ごされてきた危機(意図しない妊娠)/世界人口白書2022・2024 女性の性に対する権利、女性と子どもの生命を守るために看護者として どうあるべきか			グループワーク グループ発表
8回目	終講試験			
教科書	・系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学概論 (医学書院) ・国民衛生の動向			
評価方法	筆記試験:80点 * 課題提出物・グループワーク・授業参加度:20点			
備考				